

ヒトと動物の関係学会

第 16 回総会資料

総会議題

- 1 号議案 2009 年次事業報告
- 2 号議案 2009 年次決算報告
- 3 号議案 監査報告
- 4 号議案 2010 年次事業計画（案）
- 5 号議案 2010 年次予算（案）
- 6 号議案 新評議員について
- 7 号議案 役員を選出について
- 8 号議案 会長推薦理事及び執行体制について
- 9 号議案 その他

日時：2010 年 3 月 7 日（日）午後 1 時 15 分より

場所：東京大学農学部弥生講堂

2009年5月30日(土) 第71回月例会

「なぜ動物倫理の話はかみあわないのかー英米倫理学の観点から見る動物福祉と動物解放論」

場所：東京大学農学部4号館104号室

講演者：伊勢田 哲治

2009年6月27日(土) 第72回月例会「昆虫食先進国ニッポン」

場所：東京大学農学部4号館104号室

講演者：野中 健一

2009年9月13日(日) 第73回月例会・

『明日の人と動物の関係を考える研究会 ～IAHAIO フォローアップ・シンポジウム～』

(合同セッション1「明日の人と動物の関係を考える」を他3団体と共に主催)

パネリスト：ジェイムス・サーペル、各団体代表者

第一部：「ヒトと動物の関係学」 加藤 元／太田 光明／座長) 細井戸 大成

第二部：「サーペル先生の目指すもの」 座長) 太田 光明

第三部：「IAHAIO と JAHA と HARs の役割」 座長) 森 裕司

IAHAIO 代表) ジェイムス・サーペル／JAHA 代表) 柴内 裕子／HARs 代表) 石田 戢

2009年10月25日(日) 第74回月例会「ペットを共通感染症から守るために」

場所：大阪ペピイ動物看護専門学校 セミナーホール

コーディネーター：林 良博

パネリスト：長谷川 敏彦 『進化生態医学』から見たヒトと動物の『伝染症』

兼島 孝 「人から動物、動物から人への共通感染症」

森光 由樹 「野生動物からペットへの共通感染症」

※特定非営利活動法人「動物愛護社会化推進協会」第4回シンポジウムとの共同開催

2009年11月15日(日) 第75回月例会「日本での、障害者乗馬の発展を考える」

場所：東京大学農学部3号館教官会議室

スペシャル演題：金子 明日香 『グリーンチムニーズ』における馬の活用」

横山 章光 『グリーンチムニーズ』とはいったい何なのか」

各活動方針とその特徴報告

JRAD (日本障害者乗馬協会) / ANTRA (全日本障害者乗馬協議会) / RDA Japan

パネルディスカッション「日本での、障害者乗馬発展の戦略を考える」

座長：近藤 誠司／三木 薫／局 博一／滝坂 信一

オブザーバー：細野 利昭

2009年11月28日(土) 第76回月例会 多様な「ヒト-生きもの」関係と地域

(地理科学学会 2009年度秋季学術大会)

場所：広島大学文学研究科東広島キャンパス大講義室リテラ

オーガナイザー：浅野 敏久／木本 浩一

2009年12月6日(日) 第77回月例会

動物観研究会公開ゼミナール『動物のかもし出す不思議さ』

場所：東京農工大学農学部2号館2-11 多目的講義室

開会挨拶	亀山 章
「都市部の小学生の動物体験と対人行動」	青木 希美
「盲導犬使用実態及びその改善に関する調査」	井上 明美
「広汎性発達障害の療育補助としての「動物」－なぜ動物なのか」	石坂 奈々
「日本で取り上げられる『ペットロス』の諸相」	藤田 典子
「学校の動物飼育が児童の成長に与える影響と条件 －小学4年時から6年時までの縦断研究より－」	中川 美穂子／無藤 隆 ／中島 由佳
「動物観を変える動物園－よこはま動物園ズーラシア『チンパンジーの森』」	若生 謙二
「擬人化論の基本的問題」	石田 戡
<特別テーマ「動物のかもし出す不思議さ」>	
「動物に『ふしぎな力』がある、と感じるとき」	横山 章光
「村上春樹が作り出す位相差～動物を手がかりにして」	澤野 達也
「コイの伝説」	青木 宏一郎
「潮間帯における身近な無脊椎動物への動物観について－昆虫とは違う不思議な印象の謎 －」	岩崎 哲也
「神社信仰に取り込まれた狼信仰の展開とその由緒」	西村 敏也
「イルカがせめてきたぞっ －鯨類と心霊主義－」	植木 不等式
総合討論「動物のかもし出す不思議さ」	司会 石田 戡

4) 会議の開催

常任理事会 3/8・4/29・9/17

理事会 3/8

評議員会 3/8

編集委員会 3/7

学術委員会 2/7・4/25・5/30・6/27・9/13・10/25・11/15・11/28・12/6

5) 学会誌の発行

第22号発刊 2月 1200部

第23号発刊 7月 1400部

第24号発刊 12月 1200部

動物観研究14号 12月 1200部

2009年次 決算報告

1. 会計報告

2009年12月31日現在

I、収入の部

(単位:円)

科目	2009年12月31日	2009年度予算	予算比	備考
一般・学生会費	3,441,000	3,500,000	98%	
賛助・法人会費	440,000	500,000	88%	
大会参加費	918,000	1,000,000	92%	学術大会 大会費、懇親会費
出版物売上	140,000	50,000	280%	学会誌、予稿集
広告費・別刷費	891,016	750,000	119%	増刷分含む
雑収入	86,306			シンポジウム、月例会等
預貯金利息	857			
雑収入計	87,163	60,900	143%	
当期収入合計	5,917,179	5,860,900	101%	
前期繰越額	4,059,202	4,059,202		
収入合計	9,976,381	9,920,102	101%	(当期収入合計+前期繰越額)

II、支出の部

(単位:円)

科目	2009年12月31日	2009年度予算	予算比	備考
学会誌印刷費	1,146,705			学会誌通巻21号・23号・動物観No.14
学会誌制作費	940,685			学会誌通巻21・23号制作費・編集費
学会印刷費	117,600	(印刷・制作費)		封筒、パンフレット、振込用紙等
小計	2,204,990	3,000,000	73%	
大会費	1,594,392			予稿集(学会誌22号)一式、講演料、会場費等
シンポジウム・月例会費	675,475			講演料、会議費、IAHAIO関連
通信費	349,541	(事業費・会議費)		HP管理費、電話
小計	2,619,408	2,600,000	101%	
郵送費	277,079	900,000	31%	
人件費	660,000			事務人件費・製本発送バイト代
旅費交通費	174,660			
事務用品費	229,841	(事務費)		事務用PC含む
小計	1,064,501	3,000,000	35%	
雑費	18,526	380,000	5%	振込手数料他
当期支出合計	6,184,504	9,880,000	63%	

2. 会費納入状況

個人会員会費納付状況(平成21年12月31日現在)

年度	各年度総会員数	納付件数	納付率
2007年度分会費	893	712	79.7%
2008年度分会費	935	659	70.5%
2009年度分会費	893	552	61.8%

※2008年度末の理事会の決定により3年以上滞納者を2009年度退会者扱いにしている
 ※前回まで総会員数に入れていなかった連絡先不明者を会員数に入れて計算している

年度	納付口数	納付金額
2007年納付	698	3,362,500円
2008年納付	815	3,872,500円
2009年納付	708	3,441,000円

賛助・法人会員会費納付状況(平成21年12月31日現在)

年度	各年度会員数	納付件数	納付率
2007年度分			
賛助会員	15	12	80.0%
法人会員	2	2	100.0%
2008年度分			
賛助会員	15	11	73.3%
法人会員	2	2	100.0%
2009年度分			
賛助会員	13	6	46.2%
法人会員	2	1	50.0%

<3号議案>

監査報告

2009年1月1日から12月31日までの2009年次における会計および業務の監査を行い、内容について適正であると認めたのでこれを報告する。

2010年2月27日

監事 旗谷 昌彦 印

加藤 由子 印



< 4号議案 >

2010年次事業計画（案）

1) 学術大会の開催

2010年3月6日（土）・7日（日）

東京大学農学部弥生講堂

シンポジウム第一部「ウシを語る」

コーディネーター：近藤 誠司

パネリスト：菅 豊 「ヒトと牛と地域社会」

岡本 全弘 「『牛について考える』—牛は反芻する動物である—」

植竹 勝治 「ウシの知覚能力について」

シンポジウム第二部『「ペットロス」探求』

コーディネーター：横山 章光

パネリスト：藤田 典子 「研究からみる『ペットロス』の現状」

木村 祐哉 「ペットロスに迫る量的研究・質的研究」

瀬藤 乃理子 「喪失と悲嘆研究の現状：歴史的流れから最近の話題まで」

2) 研究会の開催

シンポジウム 2 回

月例会 12 回

学生審査会 1 回

2010年1月9日（土）・10日（日） 第6回「学生、大学生のための学術発表審査会2010」

場所：関東地区 麻布大学

関西地区 京大会館

審査員：学術委員、編集委員など

発表演題：18演題（関西8・関東10）

2009年1月10日（日） 関西シンポジウム「ヒトと動物の関係学全4巻(岩波書店)を読む」

場所：京大会館

コーディネーター：若生 謙二

シンポジスト：奥野 卓司 「『ヒトと動物の関係学シリーズ』編集委員として」

池谷 和信 「ヒトと動物の関係学のめざすもの？—編集委員の立場から—」

瀬戸口 明久 「ヒトと動物の関係学はどこへ向かうのか？」

石田 戡 「シリーズ『ヒトと動物の関係学』の発刊に際して」

2010年4月17日（土） 第78回月例会

「重度・最重度知的障害者へのアニマル・セラピー」

場所：東京大学農学部7号館104号室

講演者：川添 敏弘

2010年5月15日(土) 第79回月例会

「狸の日本史」

場所：東京大学農学部7号館104号室

講演者：中村 禎里

2010年6月19日(土) 第80回月例会

「サルと人間の共存：アフリカ、南米、そして日本」

場所：東京大学農学部7号館104号室

講演者：伊澤 紘生

2010年7月17日(土) 第81回月例会

「両爬虫類にハマる人たち（シンポジウム）」（仮）

場所：東京大学農学部1号館8番教室

講演者：松井正文・リチャード・ゴリス・千石正一(予定)・星野一三雄

2010年6月19日(土) 第82回月例会

「スウェーデン IAHAIO 報告会」

場所：東京大学農学部7号館104号室

< 5号議案 >

2009年次 予算 (案)

I、収入の部		(単位:円)
科目	2010年度予算	計算方法
一般・学生会費	3,550,000	過去3年間実績平均端数切捨て
賛助・法人会費	440,000	昨年実績から
大会参加費	1,000,000	例年実績から大まかに
出版物売上	140,000	昨年実績から
広告費・別刷費	750,000	広告費20万円/号×3+別刷り75000円×2として
雑収入計	90,798	シンポジウム、月例会等、預貯金利子(昨年実績から)
当期収入合計	5,970,798	
前期繰越額	4,059,202	2009年度末資産残高から
収入合計	10,030,000	(当期収入合計+前期繰越額)

II、支出の部		(単位:円)
科目	2010年度予算	備考
学会誌印刷費	2,725,000 (印刷・制作費)	学会誌24・25・26号及び動物観研究
学会誌制作費		学会誌24・25・26号制作費・編集費
学会印刷費		封筒、パンフレット、振込用紙、コピー代等 …昨年実績から
大会費	2,075,000 (事業費・会議費)	講演料、会場費等
シンポジウム・月例会費		講演料、会議費、IAHAIO関連
通信費		HP管理費、電話 …昨年実績から
郵送費	280,000	昨年実績から
人件費	1,150,000 (事務費)	事務人件費・年末製本発送バイト代6名分
旅費交通費		←会議旅費などで増える見込み
事務用品費		…昨年実績に上記等の変動予測を加えて
雑費	20,000	振込手数料他、昨年実績から
予備費	3,780,000	(当期不足分・来期資産繰越分)
当期支出合計	10,030,000	

< 6号議案 > 新評議員について

天野 卓	東京農業大学
安藤 元一	東京農業大学
池谷 和信	国立民族学博物館
伊勢田 哲治	名古屋大学
井本 史夫	井本動物病院・横浜
入交 眞巳	北里大学
大石 孝雄	東京農業大学
大谷 伸代	麻布大学
加隈 良枝	帝京科学大学
加藤 健介	九州保健福祉大学
椛島 大輔	嬉泉子どもの生活研究所
汾陽 光盛	北里大学
栗田 博之	大分市役所
黒澤 弥悦	牛の博物館
小菅 正夫	旭山動物園
木場 有紀	広島大学
小宮 輝之	上野動物園
東海林 克彦	東洋大学
末崎 真澄	馬の博物館
杉田 陽出	大阪商業大学
大丸 秀士	安佐動物公園
中川 美穂子	中川動物病院
鳩貝 太郎	国立教育政策研究所
濱野 佐代子	帝京科学大学
村山 美穂	京都大学野生動物研究センター
山越 言	京都大学

以上 26名

< 7号議案 >

役員を選出について

ヒトと動物の関係学会立候補者

ヒトと動物宇野関係学会会則施行第4条の規定により、石田会長の推薦を持って常任理事会で決定され、平成21年12月14日に委嘱を受けた選挙管理委員の務川光彦をもって平成21年12月25日付けで会則第10条の規定による役員立候補を募りました。平成22年2月6日当日消印有効の締切後、2月12日時点で以下の立候補があり、それぞれ定数であったことを確認し、ご報告いたします。

会長候補立候補者 石田 戡 (帝京科学大学)

以上1名

理事候補立候補者 伊谷 原一 (京都大学野生動物研究センター)

内田 佳子 (酪農学園大学)

内山 秀彦 (麻布大学)

小川 博 (東京農業大学)

甲田 菜穂子 (東京農工大学)

奥野 卓司 (関西学院大学)

新島 典子 (ヤマザキ動物看護短期大学)

福岡 今日一 (イーダッグ研究所)

横山 章光 (帝京科学大学)

若生 謙二 (大阪芸術大学)

以上10名

ヒトと動物の関係学会 選挙管理委員会

務川 光彦 (株式会社東急エージェンシー)

平成22年2月12日

理事会推薦監事候補

旗谷 昌彦 (旗谷動物病院)

加藤 由子 (フリーライター)

< 8号議案 >

会長推薦理事及び執行体制について

平成 22 年 3 月 7 日

1. 会長推薦理事

ヒトと動物の関係学会会則施行規則第 10 条の規定により、新会長の推薦によって推薦された理事 9 名は以下の通りです。

会長推薦理事	楠瀬 良	(日本中央競馬会)
	小林 信一	(日本大学)
	近藤 誠司	(北海道大学)
	瀬戸口 明久	(大阪市立大学)
	谷田 創	(広島大学)
	津田 望	(のぞみ牧場学園)
	局 博一	(東京大学)
	中島 定彦	(関西学院大学)
	細井戸 大成	(株式会社 VR ENGINE)

以上 9 名

2. 執行体制について (案)

副会長、事務局長、常任理事は以下の通りとする。

副会長	小川 博
副会長	奥野 卓司
事務局長	若生 謙二
常任理事	伊谷 原一
	内田 佳子
	甲田 菜穂子
	横山 章光

< 9号議案 >

その他